

●第46回海岸工学講演会プログラム

第1日/11月16日(火)

	第3会場(5階第5会議室)	第4会場(6階第7会議室)
9:30 ~ 10:50	<p>司会:加藤一正(運輸省港研)</p> <p>(104) 混合粒径シートフロー漂砂の鉛直分級過程の可視化実験 京都大学 酒井哲郎・後藤仁志・沖 和哉・高橋智洋</p> <p>(105) 非対称振動流作用下における混合粒径砂の移動機構に関する研究 東京大学 渡辺 晃・磯部雅彦・田中正博, 名古屋工業大学 Mohammad Dibajnia, 清水建設 ○植村勇仁</p> <p>(106) 駿河海岸和田鼻地先における砂礫の粒径別移動特性 東京大学 佐藤慎司, 建設省土研 笠井雅広, 建設省 河野龍男・ 諸田 勇, 中日本建設コンサルタント ○加藤俊夫, 日本工営 桜庭雅明</p> <p>(107) リーフギャップ背後における三角形状砂州の形成とその周辺における流れ, 汀線変化の機構 日本工営 ○遠藤秀文・大貫輝雄, 海岸研究室 三波俊郎・古池 鋼・ 芹沢真澄, ドラムエンジニアリング 大中 晋, 建設省土研 宇多高明</p>	<p>司会:榊山 勉(電力中央研究所)</p> <p>(149) 越波に伴う渦生成, 高周波水位変動と伝達波に関する研究 北海道大学 渡部靖憲・○王 毅・佐伯 浩, 北海道開発局開発土研 早川哲也</p> <p>(150) 平面波浪場の越波伝達波の特性と算定法 大成建設技研 ○東江隆夫・伊藤一教・織田幸伸, 東京工業大学 灘岡和夫</p> <p>(151) 複合断面消波護岸の越波特性 運輸省港研 富田孝史・○河合尚男・平石哲也, 運輸省 朝信英明・松葉秀樹, エコー 海原敏明</p> <p>(152) 消波型高基混成堤の越波特性に関する大型模型実験 北海道開発局開発土研 ○木村克俊・早川哲也, 運輸省港研 高橋重雄・下迫健一郎, ブラウンシュバイク工科大学 H. Oumeraci</p>
11:00 ~ 12:20	<p>司会:田中 仁(東北大学)</p> <p>(108) DSMC 法による非対称砂連上の浮遊砂拡散過程の数値シミュレーション 京都大学 後藤仁志・酒井哲郎, 電源開発 ○松原隆之</p> <p>(109) GAL-LES モデルに基づくシートフロー現象の大規模渦構造に関する数値解析 東京工業大学 ○二瓶泰雄・灘岡和夫</p> <p>(110) 遡上域を含めた沿岸漂砂量岸沖分布に関する研究 東京大学 渡辺 晃・磯部雅彦, 大林組 ○中村裕史</p> <p>(111) 波打ち帯での岸沖漂砂量と地形変形 大成建設 ○佐藤充弘, 中央大学 服部昌太郎</p>	<p>司会:高橋重雄(運輸省港研)</p> <p>(153) 現地海岸堤防に対する越波評価法に関する研究 アイ・エヌ・エー 山本吉道・○浅野 剛・有村盾一, 埼玉大学 Vu Thanh Ca</p> <p>(154) 駿河海岸における台風来襲時の波浪特性と越波実態 東京大学 佐藤慎司, 建設省 河野龍男・諸田 勇, 日本工営 ○桜庭雅明, 中日本建設コンサルタント 加藤俊夫</p> <p>(155) 伝達行列を用いた消波工の消波性能の検討 神戸製鋼所 ○宇津野秀夫・片岡保人・市川靖生, コベルコ科研 神原健男, 九州大学 入江 功</p> <p>(156) 波浪フィルター理論を応用した離岸堤構造の消波効果について 熊谷組技研 ○森田知志, 愛媛大学 中村孝幸</p>
13:10 ~ 14:50	<p>司会:河田恵昭(京都大学)</p> <p>(99) 固気混相流モデルと粒状体モデルの融合による飛砂の流動過程の数値解析 京都大学 後藤仁志・酒井哲郎・○原田英治</p> <p>(100) 新潟海岸における飛砂の実態と防砂フェンスの機能 東京大学 佐藤慎司, アイ・エヌ・エー 大谷靖郎・○橋本 新・堀口敬洋</p> <p>(101) 後浜から砂丘前面にかけての飛砂量の数値計算 運輸省港研 栗山善昭, エコー ○上堂蘭孝一</p> <p>(102) 海浜植生を用いた飛砂制御に関する基礎的研究 名古屋大学 辻本哲郎, 東京コンサルタンツ ○西澤謙二</p> <p>(103) 双峰型粒度分布を持つ砂層上の飛砂現象について 日本大学 堀田新太郎・久保田進・遠藤路子, 電力中央研究所 田中寛好, 共立測量設計 ○池田雅史, 天草産業 奥山寛史</p>	<p>司会:角野昇八(大阪市立大学)</p> <p>(158) 透過波と反射波の低減を可能にするカーテン防波堤の構造形式について 愛媛大学 中村孝幸・○神川裕美, 復建調査設計 河野 徹・楨本一徳</p> <p>(159) 下部透過式カーテンウォール構造物に作用する波力特性について 東京電力 興野俊也・○柴田 学, 電力中央研究所 榊山 勉, 東電設計 中野 修・大熊義夫</p> <p>(160) 渦流れの増大現象を利用した垂下板式の反射波低減工について 愛媛大学 中村孝幸・○神野充輝, 三柱 西川嘉明・小野塚孝</p> <p>(161) 正弦振動流中に設置された直立円柱周辺の3次元流体場の数値解析 金沢大学 石田 啓・由比政年・○煤田真也, 姫路市 平川真史</p> <p>(162) 往復流下における柔軟な植生周りの流れに関する研究 武蔵工業大学 ○田中厚至・長岡 裕・原 恒司</p>
15:00 ~ 16:40	<p>司会:佐藤慎司(東京大学)</p> <p>(114) 現地観測による砕波帯内の流れ構造および底質浮遊機構の解明 運輸省港研 ○中村聡志</p> <p>(115) 連続採水による現地砕波帯浮遊砂濃度および粒度分布の時系列変化 横浜国立大学 ○片山裕之・岡安章夫, 元横浜国立大学 永田達也</p> <p>(116) 船体取付け型 ADCP によるシルトおよび微細砂の濃度の時空間変動の現地観測 新潟大学 泉宮尊司・○國田知基・石橋邦彦, 国際航業 泉 正寿・永松 宏</p> <p>(117) 傾斜底層の波による輸送量モデルとその実験による検証 横浜国立大学 柴山知也・Mohsen Soltanpour・○野間崇史</p> <p>(118) 波による傾斜底泥の洗掘に関する数値解析 九州大学 ○山西博幸・楠田哲也, エックス都市研究所 東 修, 内外エンジニアリング 並河洋一</p>	<p>司会:石田 啓(金沢大学)</p> <p>(163) 衝撃波力によるRC版の破壊メカニズムに関する基礎実験 一水面付近の梁に作用する衝撃揚力 運輸省港研 高橋重雄・横田 弘・高野忠志, 東亜建設工業技研 ○津田宗男, 早稲田大学 清宮 理</p> <p>(164) ケーソン式混成堤の主要な被災パターンについて 運輸省港研 ○高橋重雄・下迫健一郎・鈴木高二朗, 北海道開発局開発土研 木村克俊, 東亜建設工業技研 五明美智男</p> <p>(165) 多脚構造物に作用する鉛直方向水荷重の野外実験とその評価 パシフィックコンサルタンツ ○寺島貴志, 北海道大学 宇佐美宣拓・佐伯 浩</p> <p>(166) 現地観測結果を用いた波浪変形計算および波力の推定精度に関する研究 関西電力 竹中秀夫・西田 穰, ニュージェック 榊原 弘・殿最浩司・○佐藤広章</p> <p>(167) 波と流れの共存場に設置された低天端高の捨石マウンド海岸構造物の安定性に関する研究 西松建設技研 ○手賀夕紀子, University of Delaware 小林信久, 長崎大学 多田彰秀</p>
16:50 ~ 18:10	<p>司会:真野 明(東北大学)</p> <p>(129) 吉野川下流部の地形変動と洪水による河口砂州変形計算 徳島大学 ○中野 晋・北野利一・藤川美和</p> <p>(130) 簡易モデルによる中小河川の砂州フラッシュ予測 新潟県 植木昱郎・小林健一, アイ・エヌ・エー 高木利光・○増田巧見</p> <p>(131) 現地資料に基づく河口砂州の形状と崩壊に関する考察 一砂州の存在を許容した河道管理計画に向けて 東洋建設 ○千 受京, 大阪大学 出口一郎</p> <p>(132) 底質分析による広域の漂砂特性調査法について 運輸省港研 ○李 在炯, 九州大学 入江 功・小野信幸, 宮崎大学 村上啓介</p>	<p>司会:高山知司(京都大学)</p> <p>(157) 液状化した砂地盤の締め固まりと波の減衰について 一液状化消波システムの実用化に関する研究 運輸省港研 ○姜 閔求・高橋重雄・高野忠志</p> <p>(168) 水底トンネル押し工法施工時の函体に働く流体力 大成建設技研 ○伊藤一教・東江隆夫・織田幸伸・勝井秀博, 大成建設 和田憲治</p> <p>(169) ケーソンの曳航・据付時の動揺および索張力 ニシキコンサルタント ○石崎崇志, 東洋建設 荒木英二・藤原隆一・倉田克彦, 日立造船技研 永田修一・吉田尚史, 日立造船 田中 洋</p> <p>(170) 垂下型汚濁防止膜の係留力に関する模型実験 運輸省 田端竹千穂・八尋明彦, 関西国際空港 ○播本一正・相澤幹男, 運輸省港研 平石哲也, エコー 永松宏一</p>